

**令和 7 年度
第 1 回豊川市社会教育審議会
会議録**

令和 7 年 6 月 1 3 日（金）開催

日時：令和 7 年 6 月 1 3 日（金）午後 2 時 開会

会場：豊川市音羽文化ホール 大会議室

出席委員

会 長	細 野 文 治
委 員	宮 内 か が り
委 員	山 口 敏 二
委 員	池 戸 麻 知 子
委 員	三 枚 堂 陽 子
委 員	小 嶋 良 夫
委 員	神 谷 美 也 子
委 員	米 野 美 奈
委 員	大 光 明 隆 見
委 員	志 村 貴 子
委 員	穴 吹 富 貴 子
委 員	白 井 康 雄
委 員	田 中 康 夫

以上 1 3 名

※ 委員 1 3 名全員が出席のため、会議開催の定足数である 2 分の 1 以上の出席者を満しており、会議成立。

事 務 局

教育長	大 江 孝 一
教育部長	高 橋 純 司
教育部次長	星 野 光 広
教育部次長兼中央図書館長	坂 田 憲 美
中央図書館主幹	渡 邊 里 恵
スポーツ課長	二 村 崇
生涯学習課長	渡 邊 寿 彦
〃 課長補佐	早稲田 浩 介
〃 生涯学習係長	太 田 亜 貴 子

以上 9 名

議題

- 1 令和 6 年度社会教育関係各種実績について
- 2 令和 7 年度社会教育関係各種計画について
- 3 その他

(午後 2 時 開会)

「事務局」 皆様、大変お忙しい中ご参集いただきましてありがとうございます。ただ今より令和 7 年度第 1 回社会教育審議会を始めさせていただきます。

豊川市の社会教育委員の任期は、5 月 31 日から翌年の 5 月 30 日までの 1 年間となっています。新たな委員任期での最初の会議になりますので、本会の会長が選出されるまで、生涯学習課長の渡邊が審議会の進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、大江教育長よりご挨拶を申し上げます。

「教育長」(あいさつ) 本日は、お忙しい中、豊川市社会教育審議会にお集まりいただき、誠にありがとうございます。本審議会は、社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会の諮問に応じ意見を述べることで、これらの職務を行うために必要な研究調査を行っていただいております。令和 6 年度の研究調査の成果として、「教育振興基本計画におけるアンケート項目について」報告書を出していただいております。

令和 7 年度から、新たに学校教育関係者の委員として「豊川市小中学校長会代表 豊小学校 宮内かがり(みやうち かがり) 委員」、社会教育関係者として「元豊川市 P T A 連絡協議会役員 三枚堂陽子(さんまいどう ようこ) 委員」「豊川市スポーツ推進委員会委員長 神谷美也子(かみや みやこ) 委員」に委嘱させていただいております。それぞれのお持ちのご見識に基づく、ご意見等を期待しております。また、本日配布させていただきました『地域と学校の連携・協働推進ハンドブック』は、令和 7 年 3 月に愛知県教育委員会生涯学習審議会社会教育分科会及び愛知県社会教育委員連絡協議会により発行されていますので、お時間のある時にお目通しいただければと考えております。

本日の審議会では、事前に送らせていただいた「社会教育の概要」に基づき「令和 6 年度社会教育関係各種実績」及び「令和 7 年度社会教育関係各種計画」について事務局より説明させていただきます。お集まりの委員の皆様方からのご意見、ご質問等をいただきながら、本市の社会教育がさらに充実されることを祈念し、冒頭のあいさつとさせていただきます。

「事務局」 ありがとうございます。それでは、会議次第に従いまして進めさせていただきます。次第の 2「自己紹介」ですが、会議資料の 51 ページに令和 7 年度の豊川市社会教育委員名簿がございます。令和 7 年度は、新たに 3 名の方が委員になられ、全員で 13 名の委員で会の審議を進めていきたいと思っております。

委嘱状につきましては、直接お渡ししてお願いするのが本来ですが、時間の都合もございますので、お手元に配付させていただいております。

それでは、一言ずつ自己紹介をよろしくお願いいたします。

「事務局」 ありがとうございます。なお、本日、委員の出席については、「豊川市社会教育審議会規則第 7 条に定められた会議開催の定足数である 2 分の 1 以上を満たしておりますので、ここでご報告申し上げます。

それでは、次第 3 の「役員の選出」でございます。資料に掲載した「豊川市社会教育審議会規則」をご覧ください。規則第 3 条に、「審議会に会長及び副会長 1 名を置く。会長及び副会長は、委員のうちから互選する。会長及び副会長の任期は、各 1 年とする。ただし、再任を妨げない。」としてございます。会長及び副会長の選出はどのようにいたしましょうか。

（事務局一任の声あり）

「事務局」 ただ今、委員から「事務局一任」とありましたので、事務局にて提案させていただきます。それでは、令和 6 年度に引き続き、会長には細野委員を、副会長には穴吹委員にお引き受けいただきたいと思いますと思いますが、よろしいでしょうか。

（賛同の拍手あり）

「事務局」 ありがとうございます。それでは、会長には引き続き細野委員に、副会長には穴吹委員にご就任いただきます。

細野委員には、会長席へお移りくださるようお願いいたします。

それでは、細野会長にごあいさつをいただきたいと思います。

「会 長」（あいさつ）社会教育委員の各種会で講演される講師は、最近は 40 代くらいの若い方が地域活性化のことで話すことが多くなった。先日の講演会では、個人が幸せを感じられるようになる「ウェルビーイング」のためには地域社会がそれを支える環境づくりが大事であり、社会教育において一番大事なキーワードであると言っていた。人と人とのつながり、人と社会とのかかわりなど、人を中心とした社会教育に切り替えていくことが勧められており、社会教育委員が地域のために楽しいことを核になって作っていくことを期待されていると感じた。

「事務局」 ありがとうございます。それでは、これからの議事進行につきましては、規則第 4 条に基づき、会長のもとで進めていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

「会 長」 それでは、次第に従いまして、議事に入らせていただきます。議題（１）「令和 6 年度社会教育関係各種実績について」事務局から説明をお願いします。

「事務局」

議題（１）「令和６年度社会教育関係各種実績について」資料に基づき説明。

- １ 令和６年度社会教育委員の活動報告
- ２ 令和６年度社会教育関係団体補助事業実績
- ３ 令和６年度社会教育の事業報告

（１）生涯学習課事業実施状況

天平ロマンのタベは、令和５年度がコロナ明けの反動のためか来場者数が非常に多かったものが令和６年度は減少。赤坂の舞台伝統芸能公演は公演当日が悪天候となったため、音羽文化ホールでの公演。二十歳の集いは、例年総合体育館で実施しているが、改修のため会場を文化会館に変更し、２部制実施。

ア 地域生涯学習事業の実施状況（校区别）

令和５年度と比較して、講座数、受講者数ともに増加。新型コロナウイルスの影響で大幅に落ち込んだ数値が、年々回復しているためと考える。

コロナ禍前の令和元年度と比較すると、講座数は元年度が 344 講座に対し、６年度は 341 講座でほぼ同数。これに対して、受講者数は、元年度の 5,574 人に対して、６年度は 4,684 人の 84.0 パーセントに留まる。講座数はコロナ禍前に回復しているが、受講者数は完全には戻っておらず、外出自粛の影響が尾を引いていると考える。

イ 生涯学習センター利用状況

令和５年度と比較し、利用件数、利用者数ともにほぼ横ばい。コロナ禍前の令和元年度と比較すると、令和元年度の利用件数が当時の生涯学習会館と公民館を合わせ 18,866 件に対し、６年度は 20,202 件と 7.1%増加しているが、利用者数の比較では、元年度が 243,543 人に対し、６年度は 215,695 人と 88.5 パーセントに留まる。利用件数はコロナ禍前に回復しているが、利用人数は完全には戻っておらず、アと同様に外出自粛の影響が尾を引いていると考える。

ウ その他の社会教育施設の利用状況

文化財３施設の実績では、平和交流館が増加となったが、三河天平の里資料館、大橋屋の利用者は減少している。

（２）スポーツ課事業実施状況

【大会】

リレーマラソン、シティマラソン大会については、著名なゲストを招聘しており、競泳オリンピックメダリストの寺川綾さん、世界陸上メダリストの千葉真子さんを招き、大会を盛り上げていただいた。シティマラソンでは 40 回目の大会となったことから、参加されたランナーから抽選で 200 名に豊川産いちごをプレゼントした。

市民体育大会は、９月の３日間で９種目を開催。酷暑による熱中症対策として、黒球式熱中症指数計を全会場に設置して、暑さ指数

WBGT が 33 以上となった場合、試合を中止または延期することとした。野球場で開催したグラウンド・ゴルフにおいて指数が 33 以上となったため競技を中止し、その時点の順位で決定。引き続き、熱中症対策に万全を期し、事故のない大会運営に努めたい。

【教室・講演会等】

トップアスリートふれあい交流事業については、昨年度は陸上、ソフトボールのほか、スポーツチャンバラの 3 種目を実施。スポーツチャンバラでは、世界選手権大会グランドチャンピオンの原科太一（はらしなたいち）さんを招き、参加した小中学生 49 名と、懇切丁寧な指導と実戦を交えての交流をいただき、大変好評だった。

（３）スポーツ施設利用状況

総合体育館の利用が他の施設と比べて前年度比で大幅な減少となっているが、改修工事を行っている影響によるもの。令和 6 年 7 月から工事による全面休館としている一方、トレーニング室など一部の施設は本年 1 月より利用を再開している。総合体育館の改修工事は本年 8 月までの予定で、9 月より通常利用を再開するが、近接の野球場、陸上競技場、テニスコートと同様にネーミングライツを導入することとしており、現在、パートナー企業を募集している。

（４）中央図書館・４分館事業実施状況

ア 個人利用の状況等

来館者数、利用者数、館外貸出冊数は多少の増減はあるものの、全館合計で、おおむね例年並みの数値。

イ 図書館資料の整備状況

令和 6 年度は、購入や寄贈により、一般書、児童書合わせて 17,745 冊を整備。紙代、印刷代、輸送費などのコスト増に伴い、書籍の価格が上昇したことにより、前年より合計購入冊数は減っている。

ウ 図書館活動

（ア）行事・企画展示

「こども司書養成講座」を初めて開催し、9 名のこども司書を養成できた。その他の行事・展示については、分館も含めて、ほぼ例年どおり実施できた。

（イ）ボランティア等活動（おはなしのへや）

（ウ）本の修理ボランティア活動

（イ）（ウ）ともに年間通して予定通り実施できたため、回数・参加者とも例年並みの数値。

（エ）電子図書館

保有する冊数は、前年度末から、約 150 ライセンスの増。紙の本と同様に価格が値上がりしていることから、新規購入数は前年度より減少。年度中の貸出回数については若干の減少・閲覧回数については前年度より増加。

(5) ジオスペース館事業実施状況

ア プラネタリウム入場者数

番組によって違いがあるものの、全体としては前年度比 114.7%に増加。子供向け番組において新番組「ドラえもん」を7月から上映開始したため。

ウ 館内イベント等

エ 館外イベント等

館内イベントのその他（特別上映等）が大幅に増加し、館外イベント等のとよかわ星空観望会が大幅に減少している、天候不良により星空観望会を館内イベントの特別上映に3回分振り替えたため。また、望遠鏡工作教室と星空観察会の開催回数を減らしたため、参加者数も減少。

(6) 地域情報ライブラリー事業実施状況

イ 視聴覚機材の貸出

機材の貸出回数は、前年度比 137.8%に増加。

ウ 講習会・映画鑑賞会等

参加者数は前年度比 135.1%に増加。

「会 長」 ただいまの説明について、ご意見等がありましたら、ご発言ください。

「委 員」 中央図書館への質問。テーマ展示の際に良い本があり、団体でたくさん借りたいが譲り合って借りるためあまり多く借りられない。紙代の高騰などもあり副本を多く置くのは難しいと思うが、なにかよい方法はあるか。

「事務局」 予算に限りもあり、副本については同じ本が多いとテーマ展示が終わった後にあまり借りられなくなるという現状があるため、できるだけ多くの種類の本を購入したいと考えている。テーマ展示の場合はなるべく冊数を置くようにしているが、団体貸出はかなりの冊数になってしまうため、バランスを考えて借りていただくようお願いしている。とても良い本だというおすすめがあれば、冊数を多くすることも考慮していきたいので、ぜひ教えていただきたい。

「委 員」 スポーツ課への質問。武道館の利用状況で、弓道場の利用状況が前年度よりだいぶ下がっている理由は。

「事務局」 改修工事を行っており、使用できない期間があったため。

「委 員」 ①音羽運動公園の弓道場の利用状況が他に比べるとだいぶ低い理由は何か。②費用がかからない運動として登山があるが、皆が行きたくなると

よい。音羽の宮路山の整備状況はどうなっているか。③図書館の出前講座で「本のソムリエを目指そう」という講座がとてもよかったが、出前講座の利用状況はどうか。

「事務局」 ①啓発に努めます。場所的なものもあり、選択肢として選んでもらいにくいのかもしれない。②商工観光課が窓口にはなるが、地元の守る会の方も整備をしていただいております、要望等を商工観光課でとりまとめて反映されていると認識している。利用しやすい駐車場などについても、ご意見をいただいたことを商工観光課へ伝えさせていただく。③図書館体験会と出前講座の合計ではあるが、全部で11講座445名の参加をいただいている。音羽以外でもいくつかお申込みいただいております、今年度も引き続き実施するためぜひご利用いただきたい。

「委員」 生涯学習センターの利用状況について、葵風館が新しいため人気があるが、早い者勝ちとなっており部屋をたくさん抑えていき他の人が借りられないという苦情を聞く。その声が届いているか、対策はあるか。

「事務局」 葵風館の予約が取りにくいという声は届いている。現状は先着順で朝かなり早くから並んでおり、他市の状況を聞くなどして検討を始めている。なにか良い方法が見つかれば試行的にでも実施していきたい。

「委員」 機構にかかわることかもしれないが、文化会館や桜ヶ丘ミュージアムなども社会教育に関係すると思うが、どういう考えで機構が決まっているのか。例えばコロナ禍では、所管課により施設利用の考えが違っていた。

「事務局」 コロナ禍の際は、対策本部でそれぞれ考えを出し合い、他市の状況も鑑みながら施設の種類等によって検討を行ったため、施設によって開館・閉館の方針が異なることもあった。機構については、行政課が担当となり市民の皆様によりわかりやすいようにすることを目指しているが、はっきりと分類することも難しいため、検討を重ねて決めている。

「委員」 葵風館の利用者が床に養生テープのようなものを貼ったら床材もはがれてしまい、テープ類を使わないでほしいと言われたと聞いた。利便性の向上のためにも、これから建設する一宮の新しい施設には丈夫な床材を使用してほしい。

「事務局」 今年度も検討する機会があるため、要望があったことを伝えさせていただく。

「会長」 他にご意見もないようですので、原案どおりご了承いただいたも

のとしてよろしいですか。

(同意の意思表示あり)

「会 長」 次に議題2「令和7年度社会教育関係各種計画について」事務局より説明をお願いします。

「事務局」

議題(2)「令和7年度社会教育関係各種計画について」資料に基づき説明。

4 令和7年度社会教育委員の活動計画

- ・年3回(6月、10月、3月)の審議会を予定
- ・県社会教育委員連絡協議会東三河支部総会・前期研修会(7月10日)を開催予定
- ・県社会教育委員連絡協議会東三河支部と東三河公民館連合会の合同後期研修会(11月20日)を開催予定
- ・調査研究・社会教育委員交流会(10月28日)が、オンライン開催予定

5 令和7年度社会教育関係団体補助事業計画

- ・例年並みの補助金支出を予定

6 令和7年度社会教育関連の主要事業

(1) 生涯学習課

●三河国分寺跡保存整備事業

- ・史跡三河国分寺・国分尼寺跡の保存活用計画の策定に向け、発掘調査報告書の作成や現況測量を行う

●(新) 御油松並木土地買上等事業

- ・国指定天然記念物の松並木保護のため、国の追加指定を受けた文化財保護用地を購入

●伝統芸能支援事業

- ・例年の歌舞伎公演と小屋掛け作業の委託に加え、小屋掛け技術の継承を目的とした記録動画の作成を予定

●三河国府跡保存整備事業

- ・令和6年2月21日に国史跡指定された三河国府跡を保存活用するため 史跡公園として整備する事業で、令和6年度から公有地化に着手

●生涯学習センター管理事業

- ・御油生涯学習センター建て替えに伴う実施設計と用地購入
- ・八南生涯学習センターにおける空調設備等の改修工事を予定

(2) スポーツ課

●スポーツ推進委員報酬

- ・市長マニフェストで1期目に引き続いて処遇改善が掲げられた。

これを受け、令和３年度に年額５万円から６万円に改善した報酬をさらに７万円として支払う

●スポーツイベント開催支援事業

- ・例年同様、リレーマラソン及びシティマラソンの実行委員会に対し、ゲストランナー招聘などの一部の費用を支援

●総合体育館改修事業

- ・令和６年７月から令和７年８月までの工程で大規模改修を実施。
９月の通常利用に向け、工程どおりに工事を進めている

(３) 中央図書館

●(新) 子ども読書活動に関する意識調査委託

- ・子ども読書活動推進実施計画の指標の達成度を測るため、５年に１度実施するアンケート調査

７ 令和７年度社会教育関係事業計画

(１) 生涯学習課

●生涯学習成果発表会

- ・新規スーパー開業に伴い会場の混雑が見込まれ、９月は内容を縮小し、舞台発表を３月で開催

●二十歳の集い

- ・昨年度は豊川市文化会館で２部に分けて開催したが、本年度は例年どおり総合体育館で１部制で実施

(２) スポーツ課

●豊川リレーマラソン２０２５（６月１日開催済み）

- ・４２６チーム３,４０４人が参加。安全な運営のため参加チーム数の上限は４３０チームであり、ほぼ上限まで参加申込みがあった

●トップアスリートふれあい交流事業

- ・野球、ソフトボール、公募枠として提案に基づく３教室を予定

(３) 中央図書館

●ボランティア等による読み聞かせ等

- ・例年同様、中央図書館の９団体を始め、分館５団体により、読み聞かせを毎月実施

●行事・企画展示の予定

- ・図書館検定を実施
- ・各館において行事や展示を実施
- ・こども司書養成講座についても実施

(４) ジオスペース館

●プラネタリウム上映

- ・現在上映中のドラえもんを始め、既存の番組を再投影予定

●講座・イベント等

- ・例年同様に実施

(５) 地域情報ライブラリー

●地域映像資料を1本制作

●市民名画劇場、平和映画会、視聴覚機材・教材の貸出は、継続実施

「会 長」 ただいまの説明について、ご意見等がありましたら、ご発言ください。

「委 員」 補助事業等計画で放課後子ども教室の予算額は前年度より200万円くらい増えているが、需要があるのか。

「事務局」 予算額として720万円を上限としており、決算と比べると200万円ほど多い。昨年度も予算額は同様であった。

「委 員」 総合型地域スポーツクラブ補助の設立初年度40万円というのは例年通りか。審査が通れば複数の団体で40万円補助されるのか。

「事務局」 金額は例年通りです。複数の団体であっても審査が通れば設立初年度は40万円補助となる。

「委 員」 スポーツ課の計画で、国は国民体育大会の名称を国民スポーツ大会に変更しているが、豊川市は市民体育大会のままなのか。

「事務局」 変更する予定である。

「会 長」 他にご意見もないようですので、原案どおりご了承いただいたものとしてよろしいですか。

(同意の意思表示あり)

「会 長」 次に、議題(3)「その他」その他について何かありますか。

「事務局」 スポーツ課から、第2期豊川市スポーツ振興計画(改訂版)について説明させていただきます。

議題(3)「その他」第2期豊川市スポーツ振興計画(改訂版)について、資料に基づき説明。

「会 長」 ただいまの説明について、ご意見等がありましたら、ご発言ください。

「委 員」 赤塚山公園で市民のスクエアなどを借りて、プロスポーツ選手などを招いたイベントなどを行っている。スポーツ人口を減らさないよう、地域

活性をしたい。行政的なバックアップはどう考えているか。また、子どもや障害者が分け隔てなくスポーツを継続してできるような環境づくりを、すぐに答えをいただくということではないが、考えていただきたい。

「事務局」 誰もが分け隔てなく気軽にスポーツを楽しめるように、さまざまな方にご協力いただき、機会の創出ができればと考えている。行政としても協力させていただきたいので、ぜひお声がけいただきたい。

「委 員」 「高齢者・障害者がスポーツに親しむ機会の創出」とある。自分の地区の企業では地域貢献でボッチャを教えてくれるが、他の地域も含めて具体的にはどういうことを考えているか。

「事務局」 高齢者、障害者、子どもでもできる、ボッチャやワンバウンドフラバールバレーなど、気軽にできるいわゆるニュースポーツを、各地域で取り入れていただいている。地域でのニュースポーツ活動を活性化させることで、高齢者や障害者にも携わっていただける機会の創出をしたいと考えている。

「会 長」 特にご意見もないようですので、その他の議題はこれにて終わります。

「会 長」 それではこれで、すべての議題が終了しました。本日の社会教育審議会を終了させていただきます。皆様ご協力ありがとうございました。

(午後 3 時 3 0 分 閉会)